

番号	29	令和4年度公共事業再評価調書			担当課名	漁港整備課
事業名	水産物供給基盤整備事業（漁港施設機能強化事業）			事業主体	静岡県	
地区名	妻良地区			関係市町村	南伊豆町	
事業採択年度	平成24年度		計画期間	平成24年度～令和5年度		
再評価理由	事業採択(H24)後10年間の経過した時点で継続中		工事着手年度	平成24年度		
事業費 (百万円)	全体計画事業費		～R2年度	R3年度	R4年度見込	R5年度以降
	1,165		722	150	170	123
事業量	南防波堤L=150m, 北防波堤L=150m		南防波堤L=150m 北防波堤L=35m	北防波堤L=35m	北防波堤L=40m	北防波堤L=40m
	<p>事業概要</p> <p>(1)事業目的 防波堤の粘り強い化への改良の実施により、多重防護による背後地域の被害低減、被災後の漁業活動の早期復旧、漁港近隣地域の孤立解消を図る。</p> <p>(2)事業内容 南防波堤 延長：150m 北防波堤 延長：150m</p>					
【視点1】	<p>(1)事業を巡る社会経済情勢等の変化</p> <p>平成24年度に策定された「静岡県第4次地震被害想定」に基づき、当該防波堤の越波越流対策、流速対策が必要になり、防災港湾としての機能確保や、港内静穏度確保のため、本事業を早急に完了するよう地元から継続して要望を受けている。</p> <p>(2)事業の投資効果</p> <p>費用対効果：B/C=3.6 経済的内部収益率：EIRR=45.4%</p> <p>(3)事業の進捗状況</p> <p>令和4年度末事業進捗率（見込み） 事業費進捗率：89.4%（1,042百万円／1,165百万円） 事業量進捗率：86.6%（南150m＋北110m／南北計300m）</p>					
事業の 必要性等	評価	継続が妥当 ・ 視点3による見直し後継続が妥当 ・ 継続は妥当ではない				
【視点2】	<p>本事業による防災港湾の防波堤の耐震・耐津波対策について、東日本大震災以降、緊急物資輸送にかかる重要な事業であり地元からの期待も大きく、防波堤の機能強化工事の早期完成が求められている。今後も計画的な事業進捗により、令和5年度までの計画期間内に完成が見込まれる。</p>					
今後の 事業の進捗 の見込み	評価	継続が妥当 ・ 視点3による見直し後継続が妥当 ・ 継続は妥当ではない				
【視点3】	<p>（コスト縮減について） 工種が限定されており、代替案立案の可能性は低いが、当該防波堤に既設されていたブロックを撤去せず、本事業に一部再利用することで、コスト縮減を図っていく。</p>					
コスト縮減・ 代替案立案等 の可能性						
対応方針	<p>(1)対応方針 本事業を（継続）・見直し後継続・中止）する。</p> <p>(2)理由</p> <p>本事業は、防災港湾としての機能向上を図るものである。近年、切迫する南海トラフ巨大地震や東海地震等の発生が危惧され、津波から住民の生命と財産を守る早急な対策が求められている。さらに、事業の投資効果も見込まれ、地元や関係者の事業に対する期待も大きいため、今後の事業の進捗が見込めることから、事業を継続する。</p>					

費用対効果の算出説明書

妻良漁港 漁港施設機能強化事業

1. 分析設定

- ・費用対効果分析の基本的な考え方
「港湾投資の評価に関する解説書2011」
(漁港関係デフレーターは令和3年3月改正版))
- ・社会的割引率 4%

2. 分析結果

総括表

総便益B	救援物資輸送費用増大の回避 事業を実施しない場合に想定される輸送費用	2.2億円
	漁港施設復旧費用の低減 事業を実施しない場合に想定される復旧費用	46.0億円
総費用C	[建設費] + [評価期間内に必要な維持管理費]	13.3億円
B/C	費用便益比	3.6
EIRR	経済的内部収益率	45.4%

総便益

○「救援物資輸送費用増大の回避」 各年の救援物資輸送費用を割引率4%、評価対象期間50年(事業完了後50年)とし、現在価値化する。 $\text{便益計} = \sum \text{各年の救援物資輸送費用} / (1+0.04)^n$ $= 2.2 \text{億円}$
○「漁港施設復旧費用の低減」 各年の漁港施設復旧費用を割引率4%、評価対象期間50年(事業完了後50年)とし、現在価値化する。 $\text{便益計} = \sum \text{各年の漁港施設復旧費用} / (1+0.04)^n$ $= 46.0 \text{億円}$

総費用

全体事業費 13.3億円(事業費12.3億円、維持管理費1億円) $\text{費用計} = \sum \text{年間建設費} / (1+0.04)^n + \sum \text{年間維持管理費} / (1+0.04)^n$ $= 13.3 \text{億円}$

港湾局漁港整備課 再評価 箇所一覧

【再評価案件】

事業名	箇所名
海岸保全（高潮）事業	焼津漁港海岸
漁港機能強化事業	妻良漁港

漁港種別	県管理	市町管理	合計
第4種漁港 ◎	2	—	2
第3種漁港 ○	3	1	4
第2種漁港 ●	3	6	9
第1種漁港 ■	—	33	33
	8	40	48

※県管理漁港：漁港名あり



事業概要

漁港施設機能強化事業 妻良地区 事業概要図

事業主体：静岡県
 事業期間：平成24年度～令和5年度
 事業費：1,165百万円
 事業量：南防波堤(粘り強い化改良) L=150m
 北防波堤(粘り強い化改良) L=150m



